

自己評価（学校関係者評価）結果公表（平成26年度）

青山幼稚園

1. 本園の教育目標

教育・保育理念「健やかに体いきいき心のびのび」とした子どもの育成を目指す。

《期待される子ども像》

- よい習慣や態度を身につけ友だちを思いやる子ども
- 元気よく遊び、進んで行動する子ども
- 身近な自然に興味・関心を持ち、自然に親しむ子ども
- よく見聞きして、よく考える子ども
- 自分の思いや考えをのびのびと表現する子ども

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

本園は本年度創立50周年を迎えた。教育・保育理念、めざす子ども像を全ての教職員で確認し、具体的なねらいや取り組みを設定し、日々の保育や行事を振り返り、子どもの生きる力を育むための効果的な実践を進めるとともに情報提供等や発信に努める。保護者との連携と協働の取り組みを進め、より一層、信頼される園づくりのための再出発の年度として教育・保育を進めていく。

3. 評価項目及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
年間指導計画の設定・実践の充実を図る	・本園の目標、重点課題をふまえ、各学年、各クラスでの年間計画、週指導案、実践の成果、課題を全教職員、各学年、担当チームで丁寧に振り返り、組織的、チームとしての取り組みを推進出来た。
保育方針、活動の発信を積極的に進め、本園の保育・教育への啓発、理解に努める	・日々の保育や行事での活動内容や子どもの様子を、毎日ホームページに掲載し、本園の活動内容を積極的に進めてきた。園便りや学級だよりを、「わかりやすい」「読みたい」と思えるよう工夫し保育内容の紹介、理解に努めた。
教員の資質向上、力量の向上に努める	・学年主任、管理職、先輩教員が中心になり取り組みの確認や振り返りを丁寧に実施し、日々の保育や行事での指導の充実に努めた。 ・クラス、学年、本園の子どもの実態や課題等を踏まえ、研修の目的や獲得目標を明確にして夏期休業中を中心に積極的に参加し、学んだことを保育に生かしてきた。 ・保育中での園児の怪我、火災や地震、風水害等の防災、食アレルギーについて、研修に参加した教員や管理職が中心になり園内研修を開催し、危機管理への対応について研修を深めた。
預かり保育の充実を図る	・活動内容や子どもの実態等について、預かり担当と担任、管理職で打ち合わせをし、保育を進めてきた。工作や様々な室内遊びや天気の良い日は安全に配慮し外遊びをするなど、元気に楽しく活動するとともに異学年の交流を通しての学び、つながりの場になった。 ・保護者との連携、連絡を丁寧に、活動内容について保育便り等で連絡をし、信頼される保育に努めてきた。

<p>創立50周年記念の行事や活動を、子どもを中心にし、取り組みを進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会や生活発表会、夏まつり（星まつり）等の行事を、50周年記念行事として、園児、PTA委員、保護者、教職員、大阪青山大学、大阪青山短期大学部と共に祝い、質の高い記念行事を実施出来た。 ・航空写真の撮影や50周年記念パンフレットの作成、桜の記念植樹、ミニ新幹線、SLで遊ぶなど、後援育友会（PTA）等との連携や協力を得て、実施出来た。
---	---

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<ul style="list-style-type: none"> ・創立50周年の節目の年度として、これまでの取り組みの成果や課題等を振り返り、これからの保育・教育で大切にしていける保育内容を、教職員全体で明確にすることができた。 ・組織、チームの活動を大切にし、教職員集団として連携、協力して取り組みを進めることが出来た。 ・前年度以上に情報発信を積極的に推進し、保護者と園との連携、協力や保護者間のつながりを大切にしたい保育やPTA活動を進め、信頼関係を深めることが出来た。
--

5. 今後取り組むべき課題

<p>施設設備の充実</p>	<p>施設、設備の安全対策や環境整備に努め、より安全で充実した保育環境やハード面の整備を進めていく。（耐震工事は次年度実施予定）</p>
<p>「子育て相談」の一層の充実</p>	<p>本年度からキンダーカウンセラー事業を活用し、子育て相談、教育相談を実施している。より一層情報発信に努め、保護者等の子育て相談への対応や教職員の保育活動へのアドバイス、研修等への効果的な活用を一層進めていく。</p>
<p>特別支援教育の充実</p>	<p>支援教育の視点やポイント、園児への関わり等について、各市教育委員会や関係機関の連携を進めアドバイスも受け、支援のありかたや園児への個別、具体的な対応について学び、支援教育の充実を図っていく。</p>

6. 学校関係者の評価

<p>本年度も、本園の教育目標や重点課題を踏まえ、教育・保育内容、子どもの現状、取り組みの成果、課題等を中心にして、情報交換、意見交換を積極的に行い、意見、提言、評価を受けてきた。</p> <p>本年度は、3回開催し、各学期毎の取り組みの進捗状況や振り返り、今後の取り組み予定やねらいの確認や意見交換、1年間のまとめ、振り返り、次年度の予定等について話し合った。</p> <p>評価者は、来園する機会も多く、保育内容や行事の活動内容や園児の様子も良く分かり、教職員がチームワーク良く、園児が楽しく元気に活動出来ているという肯定的な評価であった。</p> <p>本年度は創立50周年の節目の年度であり、幼稚園、PTAと様々な記念行事やイベントを協働で取り組み、良き思い出づくりや今後より一層進めて行く教育・保育内容について確認し合うことが出来た。</p> <p>また、昨年度から積極的に進めて来ているホームページを活用した保育内容の発信や活動報告の提供については本年度も高く評価され、次年度以降も継続して欲しいという要望があった。</p> <p>今後とも、学校関係者評価や保護者の意見や願い、要望等も参考に、つながりや協働の取り組みを進め、園外研修の積極的活用や園内研修での学び合い、打ち合わせを充実させ、より一層、教職員の力量アップ、資質向上を図り「未来に向かって豊かにたくましく生きる子」を育てていきたい。</p>
--

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。